

東北中学校体育連盟 設立 70 周年記念大会
令和 7 年度 東北中学校体育大会

第 54 回東北中学校体操競技選手権大会要項

1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。

2 主 催 東北中学校体育連盟 東北体操協会 福島県教育委員会 郡山市教育委員会

3 後 援 東北地区中学校長会 福島県中学校長会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会
宮城県教育委員会 秋田県教育委員会 山形県教育委員会 郡山市
(公財)福島県スポーツ協会 (公財)郡山市スポーツ協会 共同通信社仙台支社

4 主 管 福島県中学校体育連盟 福島県体操協会 県中地区中学校体育連盟

5 会 期 令和 7 年 8 月 4 日 (月) ～令和 7 年 8 月 5 日 (火)

【日程】

○令和 7 年 8 月 4 日 (月) **【開場 8 : 00】**

- ・女子フリー練習 8 : 30 ～ 9 : 15
- ・審判集合 8 : 45 ～ (審判長から採点指針の確認)
- ・女子 A 班公式練習 9 : 15 ～ 10 : 05 (10 分×5 ローテーション)
- ・開始式 10 : 05 ～ 10 : 07 (福島県中体連体操専門部長挨拶)
- ・女子 A 班競技 10 : 07 ～ 12 : 37
- ・女子 B 班公式練習 13 : 00 ～ 14 : 00 (10 分×6 ローテーション)
- ・女子 B 班競技 14 : 00 ～ 16 : 30
- ・全国大会選考会議 16 : 40 ～
- ・表彰式 (女子) 17 : 20 ～ 17 : 50 (福島県体操協会会長挨拶)

※表彰式は小体育館で行います。

○令和 7 年 8 月 5 日 (火) **【開場 8 : 00】**

- ・男子フリー練習 8 : 30 ～ 9 : 00
- ・審判集合 8 : 45 ～ (審判長から採点指針の確認)
- ・男子 A 班公式練習 9 : 00 ～ 9 : 40 (10 分×4 ローテーション)
- ・男子 A 班競技 9 : 40 ～ 11 : 20
- ・男子 B 班公式練習 11 : 30 ～ 12 : 30 (10 分×6 ローテーション)
- ・男子 B 班競技 12 : 30 ～ 15 : 00
- ・全国大会選考会議 15 : 10 ～
- ・閉会式・表彰式 (男子) 15 : 30 ～ 16 : 00 (福島県中体連体操専門部会長挨拶)

※閉会式・表彰式は小体育館で行います。

6 会 場 宝来屋ボンズアリーナ
〒963-8021 郡山市豊田町3番10号
TEL : 024-934-1500

7 参加資格 (1) 学校教育法第 1 条に規定する中学校※に在籍し、各県中学校体育連盟加盟校に在籍する生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部とする。
(2) 同一年度内の参加者は、全種目を通じて一人 1 種目とする。
(3) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満 16 歳に達する年度まで出場できるものとする。

(4) 参加資格の特例（各種学校等）

- ①学校教育法第134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

- ②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

ア 東北大会の参加を認める条件

- (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
- (ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件

- (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- (イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。
- また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(5) 参加資格の特例（地域クラブ活動に所属する中学生）

- ①地域クラブ活動に所属し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

- ②東北大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

ア 東北大会の参加を認める条件

- (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
- (ウ) 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
- (エ) 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- (オ) 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。
- (カ) 各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- (キ) 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件

- (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- (イ) 東北大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (ウ) 東北大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- (エ) 団体競技種目における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

ウ チーム編成の条件（東北中体連独自の取り決め）

- (ア) 団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。

エ 参加を認めない場合

- (ア) 本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認め

ない。

※1 この特例は，令和5年4月1日より適用する。

※2 上記特例については，専門部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 上記特例については，今後も検討を続けていく。

(6) 拠点校部活動の参加

現行の（公財）日本中学校体育連盟「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規定」の範囲内を原則とし，各県中学校体育連盟に承認され，東北大会出場権を得たチームについては参加を認める。

8 引率者
及び
監督等

(1) 学校においては，引率者及び監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし，部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと，以下の条件を満たしていなければならない。また，中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は1校のみであること。

① 満20歳以上であること。

② 主催者からの要望があった場合，大会運営に協力する姿勢があること。

③ 次のいずれかに当てはまる者とする。

ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。

イ （公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。

ウ 自治体（含む教育委員会），体育（スポーツ）協会，中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。

※ここでいう「部活動指導員」は，学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり，学校設置者に任用されている者をいう。

(2) 外部・校外コーチ，テクニカル・アドバイザーは，学校から出場する場合は校長が認めた者（チーム最大2名，個人1名につき1名）とする。ただし，中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めないが，体操競技のみテクニカル・アドバイザー（補助者）となることができる。

※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で，日常的に学校部活動の指導に当たっている者。（中学校教職員・校長は含まない）

※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。

※テクニカル・アドバイザー…中学校の教職員で当該校以外の他の中学校の補助・指導を行う指導者。

(3) その他の団体においては，同一競技内において，中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で監督，コーチとして登録できるチームは1校（チーム）のみであること。

(4) 監督は，男女別，学校ごと1名とし，競技中における引率は，監督が行う。

(5) コーチおよびテクニカル・アドバイザーの活動エリアは，競技会場および練習会場の指導・補助のみとする。

(6) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は，運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また，外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して，大会申込書を作成する。また，地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して，大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。

(7) 当該校に部活動がない個人種目については，別紙「東北中学校体育大会引率・監督細則」に基づき，特例を認める。

(8) 学校において，引率・監督について開催基準や引率細則に当てはまらない状況がある場合は所属県中体連が当該実行委員会へ相談すること。

9 参加数

(1) 団体…各県男女各2チーム

1チーム3～4名（補欠2名まで）・女子のみ音楽係1名（兼，補欠可）

(2) 個人…各県から男女各4名

10 競技規則
及び

(1) 競技規則（採点規則）

① 男子：（公財）日本体操協会制定 2025 年版男子採点規則，2025 年版 U-15

競技方法

男子適用規則を適用する。

女子：（公財）日本体操協会制定 2025 年版体操競技女子採点規則・変更規則 I
女子体操競技情報最新版まで適用する。

②（公財）日本体操協会制定競技規則最新版（日本中体連体操競技遵守事項を適用）

（2）競技方法

①団体総合選手権

男子はゆか・跳馬・鉄棒の得点の各種目上位 3 名の合計得点により決定する。

女子は跳馬・平均台・ゆかの得点の各種目上位 3 名の合計得点により決定する。

②個人総合選手権

上記種目に、男子はあん馬の得点を加えた 4 種目の自由演技の合計得点。女子は段違い平行棒を加えた 4 種目の自由演技の合計得点により決定する。

③種目別選手権

男女共、各種目の得点によって順位を決定する。

11 表 彰

種 別	優 勝 杯	賞 状
団体総合	1 位	1 位 ～ 3 位
個人総合	1 位	1 位 ～ 8 位
個人種目別	—	1 位 ～ 6 位

※団体 1 位チームには登録者全員に賞状を授与する。

12 参 加 料

- （1）参加生徒一人 2，000 円×登録選手（補欠を含む，音楽係は含まない）
（2）プログラム代（一冊 1，500 円×購入数分）を参加料と一括して，下記口座に振り込むこと。振込手数料は各学校，各地域クラブ活動の負担とする。
（3）参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金は行わない。
（4）【振込期限】令和 7 年 7 月 25 日（金）17：00 まで厳守

振込先	株式会社日本旅行東北 予約システム（アポロン） 参加チームごとにシステムから請求書を出力していただき、そこに明示されている口座
連絡先	株式会社日本旅行東北 福島支店 TEL：024－522－6161 担当 小松凜華・佐藤義照・小栗寛子 E-mail：ntfks_taikai@nta.co.jp

13 参加申込

【申込期間】令和 7 年 7 月 10 日（木）10：00～7 月 23 日（水）17：00 まで
【提出するもの】①Excel データ

②PDF データ

※Excel データを印刷し押印が必要なものには押印したのち，PDF に変換したもので，フルカラー，300dpi 以上に限る。

- （1）出場する学校，及び地域クラブ活動は，上記①②について所定の申込データに必要事項を入力の上，下記の送信先へ 7 月 23 日までにデータをメール送信すること。申込書類は必ずコピーをとり，学校で保管すること。
（2）各県専門委員長は，県大会終了と同時に，下記の送信先に「参加者一覧名簿」と「派遣審判員報告書」のデータをメールで送信すること。
（3）メール送信時の件名は，「東北中体連申込 ○○県 ○○（所属名）」とすること。

※申込様式データは，福島県中学校体育連盟HP (<https://www.f-ctr.com/>) よりダウンロードすること。

【送信先】 第 54 回東北中学校体操競技大会 福島県実行委員会
担当 田中大輔（福島県中学校体操競技専門部委員長）
T E L：024－932－5316
E-Mail：tanaka.daisuke@fcs.ed.jp

14 諸 会 議

会 議	期日・時間・場所
東北六県委員長会議	8月4日（月）12：50～（多目的室6） ※引率がない委員長はリモートで参加すること。
監督会議	書面会議とし、質問がある場合は各県専門委員長を通じて、大会事務局と中体連ブロック長宛にメールで行うこと。
審判会議	女子：8月4日（月）8：45～（多目的室1） 男子：8月5日（火）8：45～（多目的室1） ※審判長から採点指針の確認のみとする。
全国大会選考会議	女子：8月4日（月）16：40～（多目的室6） 男子：8月5日（火）14：30～（多目的室6） ※引率がない委員長はリモートで参加すること。

15 宿 泊

- （1）宿泊・昼食弁当については、別紙「宿泊要項」参考にすること。
大会出場者（引率・監督・コーチ・選手・音楽係）の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。
- （2）【申込締切】令和7年7月23日（水）17：00まで厳守
【振込期限】令和7年7月25日（金）17：00まで厳守
宿泊を希望する場合はあらかじめ期限までに申込を済ませること。その後の対応については宿泊要項を参考にすること。

16 そ の 他

- （1）大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証（マイナンバーカード等）を持参することが望ましい。
- （2）申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名漢字とし、プログラム掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は実行委員会へ相談すること。
- （3）東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校（チーム）名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績（速報）については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- （4）選手の交代は団体に限り、申込書に記載された補欠選手のみとできる。申告は所定の用紙に必要事項を記載し、大会当日、監督・選手受付に提出すること。
- （5）音楽伴奏は、CD・USB等を使用し、本部で準備した音楽機器か、参加選手が持参した音楽機器を使用するか選択できる。音楽係は、各校1名とする。外部指導者（コーチ）と音楽係を兼ねてもよいが競技中は選手と接触せず、演技が終了したら速やかに退場する。
- （6）選手は、それぞれの所属を示すマークをつけて出場しなければならない。マークは、男子は3cm×3cm以上、女子は30㎢以上を推奨する。（所属名は略称でも可能）
- （7）女子のマークを付ける位置については、最新の競技情報を適用し、美観を損なわない場所ならどこにつけても良い。
- （8）ゼッケンは実行委員会で準備し、大会前に各県専門委員長に送付する。
県別のゼッケンの割り当ては以下の通りとする。

県 名	団体1位	団体2位	個 人
青森県	1 ～ 4	5 ～ 8	9 ～ 12
秋田県	13 ～ 16	17 ～ 20	21 ～ 24
岩手県	25 ～ 28	29 ～ 32	33 ～ 36
山形県	37 ～ 40	41 ～ 44	45 ～ 48

宮城県	49 ～ 52	53 ～ 56	57 ～ 60
福島県	61 ～ 64	65 ～ 68	69 ～ 72

- (9) 競技中のアリーナへの出入りは、選手・役員・審判の他、監督・チームリーダー（音楽係を含む）・コーチまたはテクニカル・アドバイザーのみとする。
- (10) 全国大会参加について
 ①団体：男女とも本大会の1位・2位チームを推薦する。
 ②個人：男女とも本大会上位6名を推薦する。
- (11) 練習会場は設定しない。
- (12) 審判について
 ①各県は指定された審判員を派遣すること。
 ②各県の派遣審判員以外は開催県が担当する。
 ③派遣審判員の分担は以下の通りとする。

男 子	ゆ か	あん馬	跳 馬	鉄 棒
D 1 / E 1	福 島	岩 手	青 森	秋 田
D 2 / E 2	山 形	宮 城	山 形	宮 城
E 3	福 島	福 島	福 島	福 島
線 審	福島(2)	—	福 島	—
計 時	福 島	—	—	—

女 子	跳 馬	段違い平行棒	平均台	ゆ か
D 1 / E 1 / E 4	福 島	宮 城	山 形	秋 田
D 2 / E 2	山 形	岩 手	青 森	宮 城
E 3	福 島	福 島	福 島	福 島
線 審	福 島	—	—	福島(2)
計 時	—	福島(E 3)	福 島	福 島

・男女補審：福島（各1名）

※ 場合により、跳馬の線審をE審判が兼ねる。

※ 女子段違い平行棒の計時はE 3が兼ねる。

※ 女子に関しては、審判資格により配置の変更が在り得る。

- (13) 写真撮影・ビデオ撮影は許可制とし、事前に参加選手数分（団体、個人ともに出場者数）の撮影許可証（撮影許可シール）を監督が受け取り、保護者に配付する。そのシールを見えるところにつけるか、撮影機器につけること。なお、撮影許可シールを他人に貸し出す、または譲渡することは禁止されている。
- (14) SNS上への投稿はすべて禁止とする。（公財）日本体操協会、（公財）日本中体連、日本中体連体操競技部、東北中体連体操専門部など、すべてが禁止と明記していることを理解し厳守すること。この事項については事前に各監督から保護者に周知徹底すること。
- (15) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
 ※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
- (16) 自然災害や感染症等により、大会が実施されなかった際の全国大会出場チーム（選手）の決定方法については別に定める。
- (17) 自然災害等により、緊急的な対応が想定される場合の連絡手段は「県中地区中学校体育連盟HP kenchuchiku.com」を用いて行う。

17 連 絡 先

(1) 大会全般に関する問い合わせ【大会事務局】

東北中学校体操競技大会事務局

県中地区中学校体育連盟 理事長 平野 誠一

郡山市立郡山第一中学校

〒963-8862 福島県郡山市菜根二丁目1番31号

TEL : 080-2834-5131 E-mail : hirano.seiichi@fcs.ed.jp

(2) 競技に関する問い合わせ

福島県中学校体育連盟

体操競技専門委員長 田中 大輔

郡山市立郡山第三中学校

〒963-8862 福島県郡山市菜根三丁目1番13号

TEL : 024-932-5316 FAX : 024-932-5317

E-Mail : tanaka.daisuke@fcs.ed.jp

※問合せは必ず各県中体連体操競技専門部委員長を通して行うこと。
(出場するチームや保護者等が個々に問合せをしない。)